

鶴田町の職員を募集します

町では、令和2年度職員採用試験（高校卒業程度）を次のとおり行います。

▷職種および採用予定数

①行政 ②建築 ※それぞれ1名程度

▷採用予定日

令和3年4月1日

▷受験資格

平成7年4月2日以降に出生された方で、高等学校卒業（令和3年3月卒業見込者を含む）以上の学歴を有し、活字印刷文による出題に対応できる方。

▷試験日

1次試験は令和2年9月20日(日)。2次試験は11月中を予定しています。

▷試験場所

1次試験は青森市内を予定しています(後日通知します)。

▷申込受付期間

令和2年6月22日(月)～7月22日(水) 午前8時15分～午後5時(土日を除く)

※郵送の場合は7月22日(水)必着

▷受験申込書等

受験申込書等は総務課人事行政班で配付するほか、町のホームページからもダウンロードできます。

▷その他

大学卒業程度の試験の受験資格を有する方は、高校卒業程度の試験を受験することはできません。

■問い合わせ・申込先

鶴田町役場 総務課 人事行政班 TEL:0173(22)2111(内線272)



友好の証 ヒガンバナを植栽

駅前通り町内会は、5月10日(日)町の友好交流都市・鹿児島県さつま町の中津川「むつみ会」から贈られたヒガンバナの球根を、JR陸奥鶴田駅近くの花壇に植えました。

ヒガンバナの植栽は、ViC・ウーマン(地域のよりよい「農林水産業とくらし」を指揮する女性リーダー)の瀬戸ひとみさんが3年前から始めたもので、2018・19年は富士見湖周辺に植えていました。今年は駅前通り町内会が瀬戸さんに、駅前にも植えて欲しいと希望し、町内会の有志と瀬戸さんら14人は約100kgの球根を丁寧に植え付け、秋に咲く花を心待ちにしていました。

瀬戸さんは「(ヒガンバナは)かれんな花を咲かせて、見ていると心が落ち着く。秋に咲くのが楽しみです」と話していました。ヒガンバナは9月に見ごろを迎える予定。

また5月15日(金)には、ViC・ウーマンのメンバーら10人は役場正面玄関前の町民プラザにも、ヒガンバナの球根を植栽しました。

ヒガンバナは多年生の植物。丈夫でさほど手入れのいらない育てやすいのが特徴です。また、ネズミやモグラなどの害獣や害虫よけとしての効果を持っているため、昔から水田のあぜや墓地・寺院に植えられることが多かったようです。



△参加者は協力して球根を大事に植えていました



△昨年9月に咲いた富士見湖堤防のヒガンバナ